

2023年3月期 第3四半期
決算説明会

2023年2月3日
株式会社アイシン

2023年3月期 第3四半期 決算のポイント

第3四半期

(4月～12月累計)

売上収益は、半導体不足等による車両減産影響が想定以上となったものの、円安の影響により前年同期に比べ増収。

営業利益は、構造改革の着実な進捗も、生産台数の減少や原材料価格・輸送費の高騰など外部環境の影響により、前年同期に比べ減益。

通期

業績予想

10月公表に対して、車両減産影響や為替変動など外部環境の変化を反映し、売上収益 4兆3,500億円、営業利益 900億円 へ見直し。

半導体不足や原材料価格高騰など足元の事業環境は厳しい状況が続くが、電動化やサプライチェーン一体での体質強化に向けた活動は加速させていく。

2023年3月期 第3四半期 実績

1

2023年3月期 第3四半期 実績 決算サマリー

() 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2022年3月期 第3四半期実績		2023年3月期 第3四半期実績		増減	増減率 %
売上収益	28,683	-	32,111	-	+3,428	+11.9
営業利益	1,391	(4.9)	270	(0.8)	▲1,121	▲80.5
税引前利益	1,616	(5.6)	460	(1.4)	▲1,156	▲71.5
当期利益 ^{*1}	998	(3.5)	236	(0.7)	▲762	▲76.4

*1：親会社の所有者に帰属する当期利益

前提条件	為替レート	米ドル	111	円	136	円	+25	円	+22.5
		中国元	17.3	円	19.9	円	+2.6	円	+15.0
	トヨタ生産台数		680	万台	674	万台	▲6	万台	▲0.9
	パートレインユニット 販売台数 ^{*2} (内 電動ユニット*3)		708 (68)	万台	698 (95)	万台	▲10 (+27)	万台	▲1.4

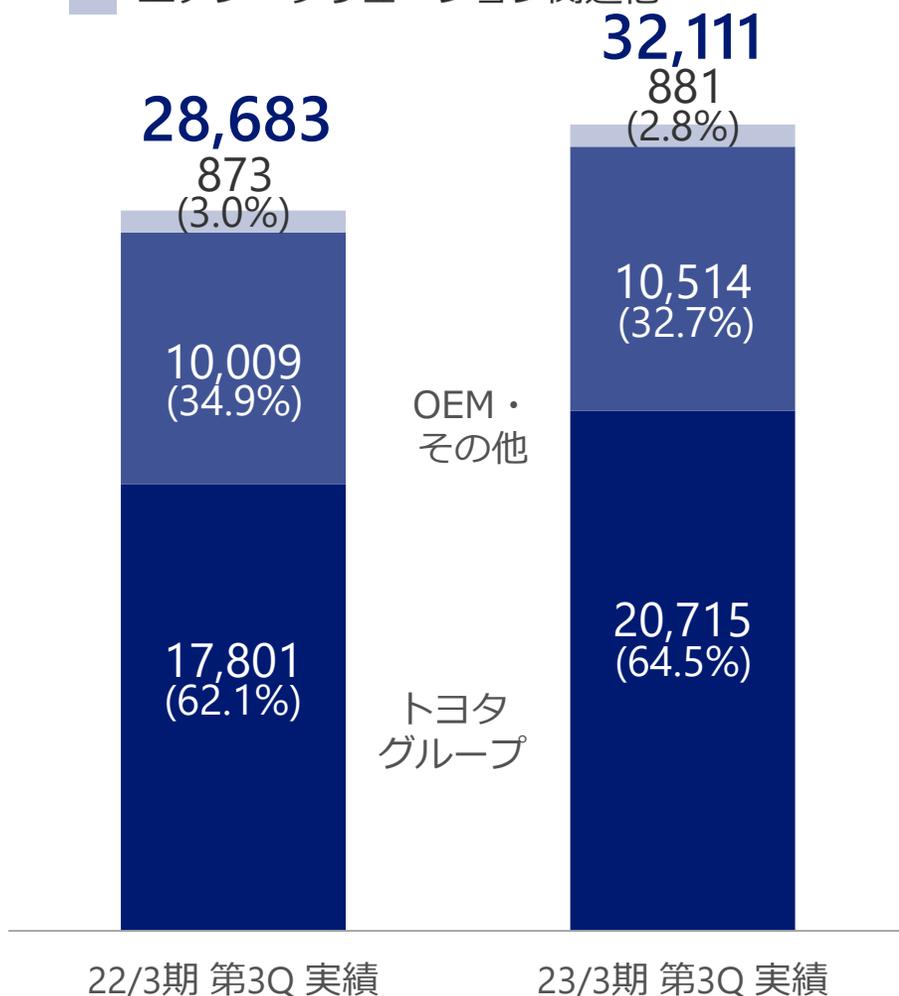
*2：AT, CVT, HEV, eAxleの合計販売台数 *3：HEV, eAxleの合計販売台数

2023年3月期 第3四半期 実績 得意先別売上収益

自動車部品関連

エネルギーソリューション関連他

【単位：億円】



得意先別 (OEM・その他)				
得意先	2022年3月期 第3四半期 実績	2023年3月期 第3四半期 実績	増減	増減率 (%)
Stellantis	1,666	1,940	+274	+16.5
VW & Audi	1,747	1,438	▲309	▲17.7
スズキ	820	1,093	+273	+33.3
ボルボ	795	686	▲109	▲13.7
三菱	572	542	▲30	▲5.1
日産	417	484	+67	+16.1
ホンダ	461	460	▲1	▲0.4
広州汽車	367	415	+48	+13.1
いすゞ	297	393	+96	+32.3
第一汽車	249	315	+66	+26.4
その他	2,618	2,748	+130	+4.9
合計	10,009	10,514	+505	+5.0
(参考) 中国民族系	1,534	1,309	▲225	▲14.7

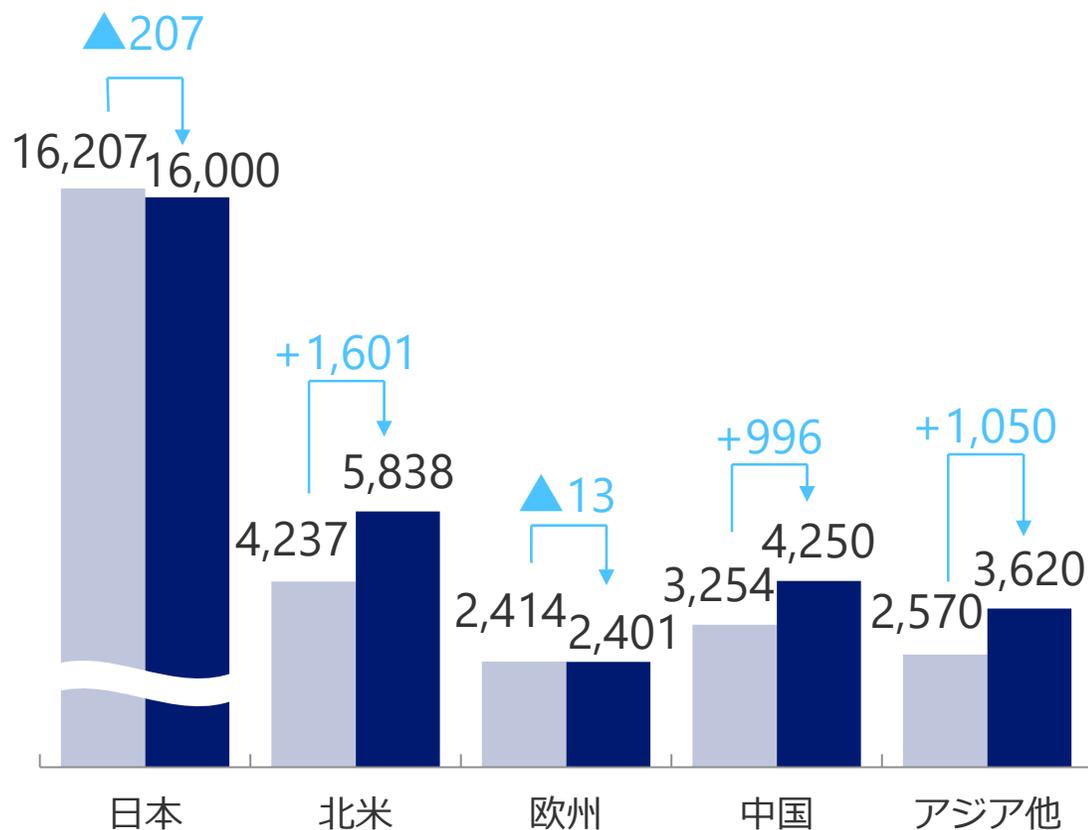
2023年3月期 第3四半期 実績 所在地別セグメント

■ 2022年3月期 第3四半期 実績

■ 2023年3月期 第3四半期 実績

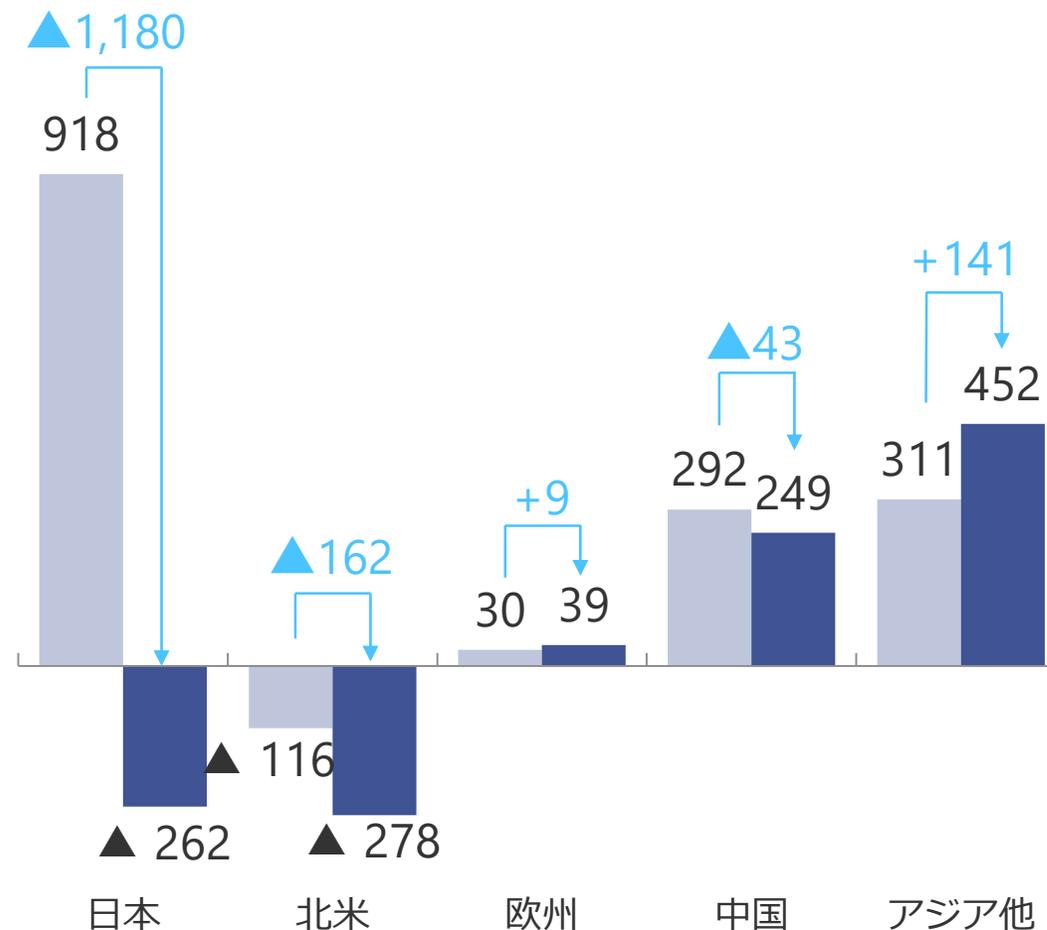
【単位：億円】

売上収益（前期比+3,428）



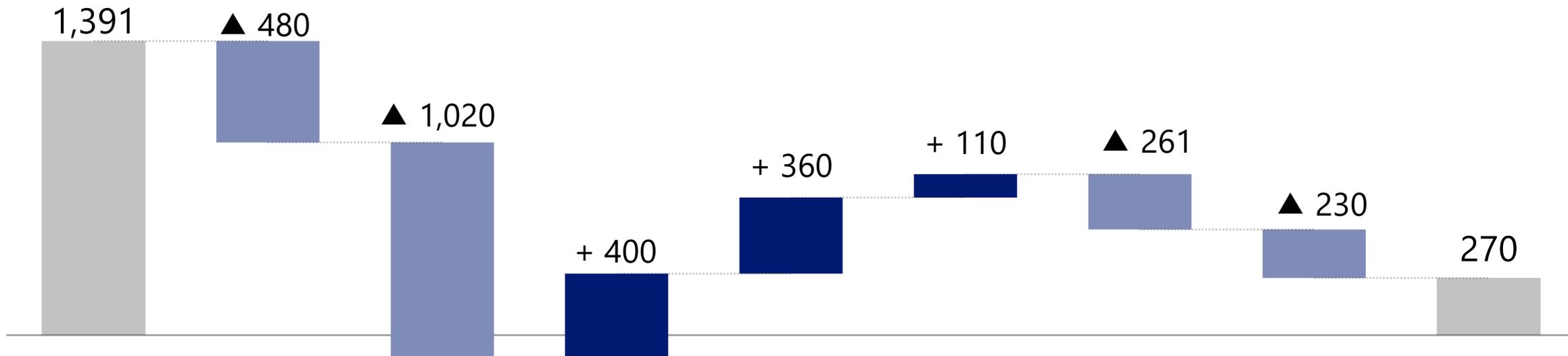
※外部顧客への売上収益

営業利益（前期比▲1,121）



2023年3月期 第3四半期 実績 営業利益増減

【単位：億円】



22/3期
第3Q実績

売上・
構成変動等

原材料/
輸送費

為替変動

企業体質
改善努力

構造改革

固定費
その他

重点領域
投資

23/3期
第3Q実績

売上・構成変動等

内訳

正味売上増減	▲ 150
売価・構成変動	▲ 330

原材料/輸送費

- ・サプライチェーンでの原材料・輸送費・エネルギーコスト等の影響をOEMへ価格改定要請中
- ・原材料の使用量削減、物流改善による輸送費削減、省エネによる光熱費削減の活動を加速

為替変動

内訳

米ドル	+ 157
中国元	+ 156
ユーロ	+ 7
パーツ	+ 80

重点領域投資・固定費

- 厳しい事業環境でも重点領域へのリソースシフト・将来投資は継続強化
- ・EV推進センターによるEV向け開発強化
 - ・CNやDX領域への戦略投資拡大
 - ・電動化ユニット450万台体制に向けた生産準備・償却費へ固定費をシフト

2023年3月期 通期 予想

2

2023年3月期 通期 予想 決算サマリー

() 内は売上収益比率 【単位：億円】

	2022年3月期 実績		2023年3月期 予想		増減	増減率 %	2023年3月期 予想(10月28日公表値)
売上収益	39,174	-	43,500	-	+4,326	+11.0	45,500 -
営業利益	1,820	(4.6)	900	(2.1)	▲920	▲50.6	1,900 (4.2)
税引前利益	2,199	(5.6)	1,050	(2.4)	▲1,149	▲52.3	2,200 (4.8)
当期利益 ^{*1}	1,419	(3.6)	600	(1.4)	▲819	▲57.7	1,350 (3.0)

*1 : 親会社の所有者に帰属する当期利益

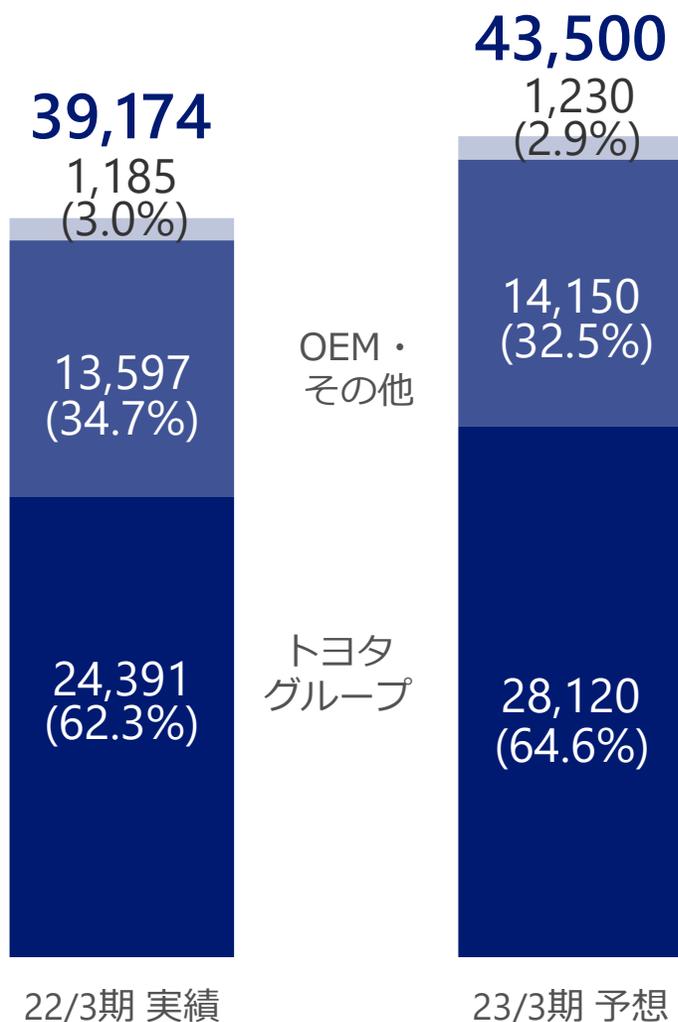
前提条件	為替 レート	米ドル	113	円	134	円	+21	円	+18.6	137	円
		中国元	17.6	円	19.7	円	+2.1	円	+11.9	20.0	円
	パートレインユニット 販売台数 ^{*2} (内 電動ユニット*3)	953	万台	930	万台	▲23	万台	▲2.4	1,000	万台	(156)

*2 : AT, CVT, HEV, eAxleの合計販売台数 *3 : HEV, eAxleの合計販売台数

2023年3月期 予想 得意先別売上収益

- 自動車部品関連
- エネルギーソリューション関連他

【単位：億円】



得意先別 (OEM・その他)

得意先	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	増減	増減率 (%)	(前回予想) 10月公表値
Stellantis	2,365	2,740	+375	+15.8	3,180
VW & Audi	2,188	1,770	▲418	▲19.1	1,910
スズキ	1,133	1,550	+417	+36.7	1,500
ボルボ	1,066	960	▲106	▲9.9	1,110
三菱	788	750	▲38	▲4.9	730
日産	587	680	+93	+15.7	750
ホンダ	627	630	+3	+0.4	680
いすゞ	418	540	+122	+28.9	530
広州汽車	540	480	▲60	▲11.2	590
第一汽車	374	360	▲14	▲3.9	460
その他	3,511	3,690	+179	+5.3	3,880
合計	13,597	14,150	+553	+4.1	15,320
(参考) 中国民族系	2,128	1,580	▲548	▲25.8	1,930

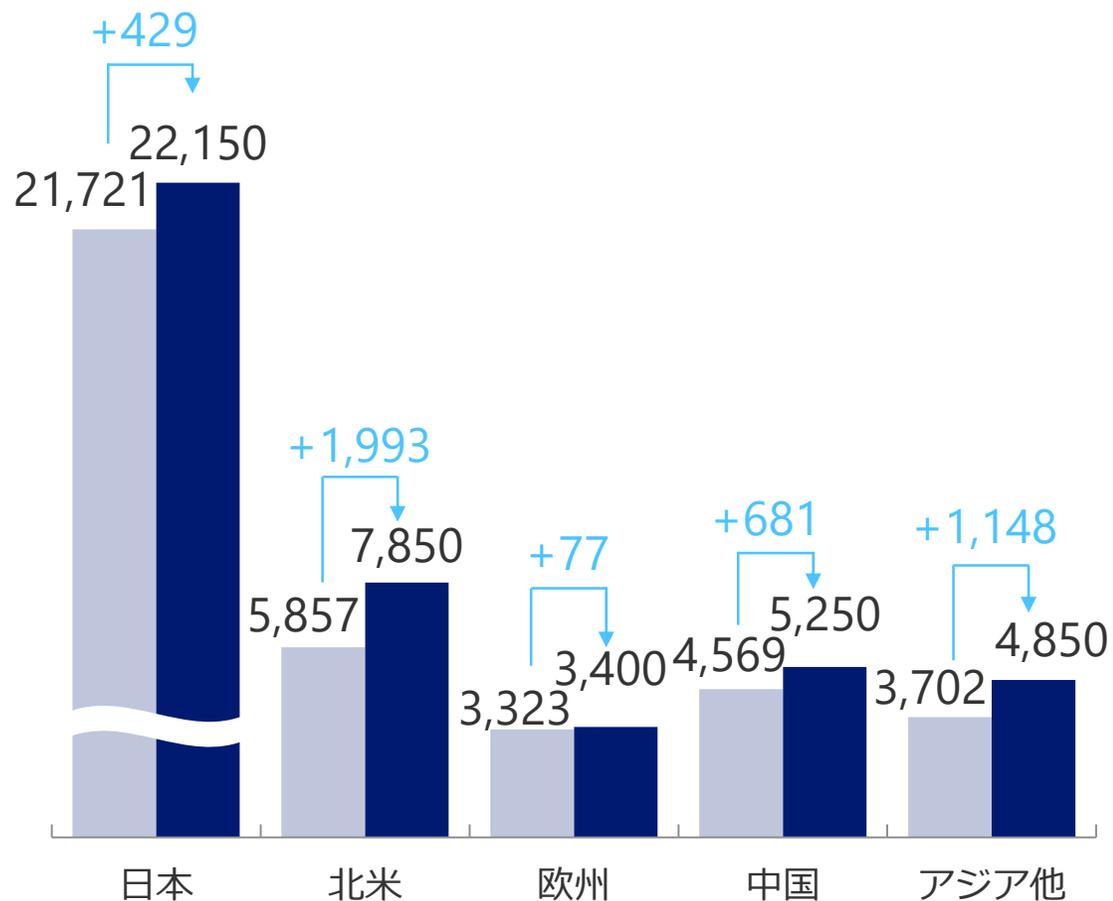
2023年3月期 予想 所在地別セグメント

■ 2022年3月期 実績

■ 2023年3月期 予想

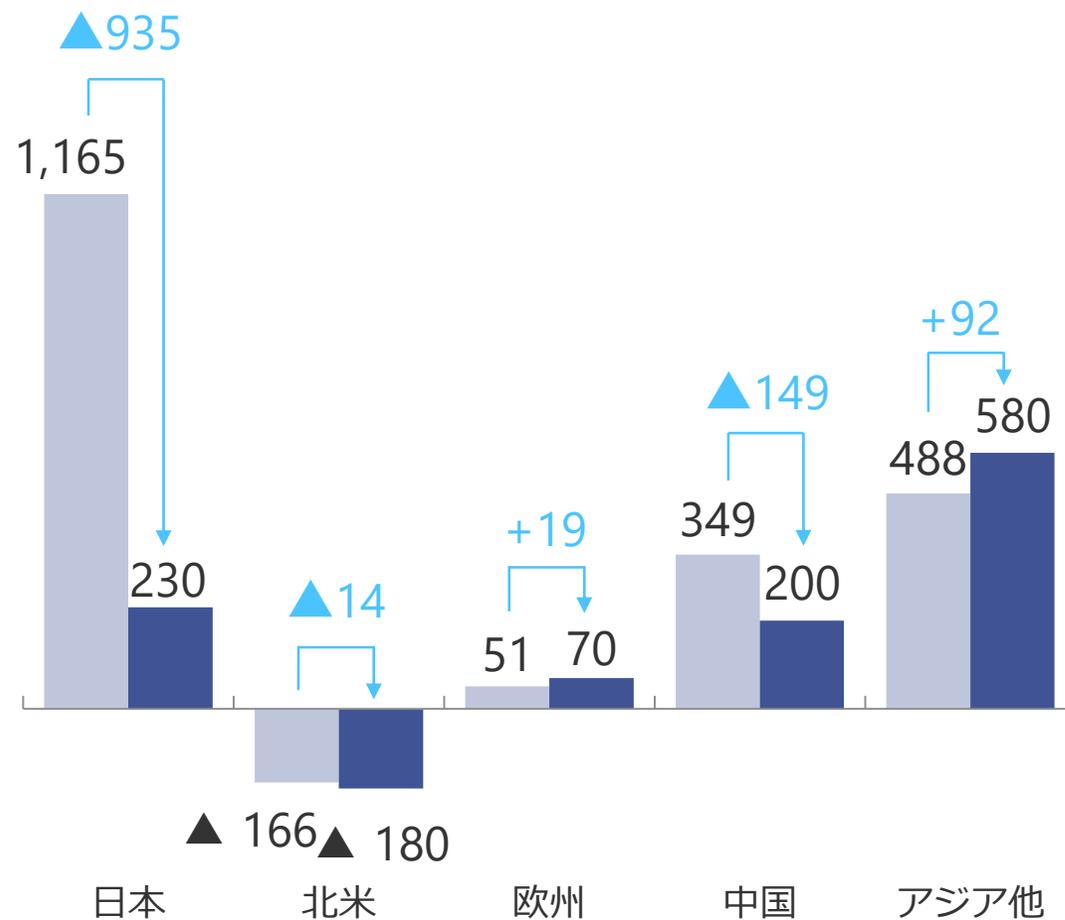
【単位：億円】

売上収益（前期比+4,326）



※外部顧客への売上収益

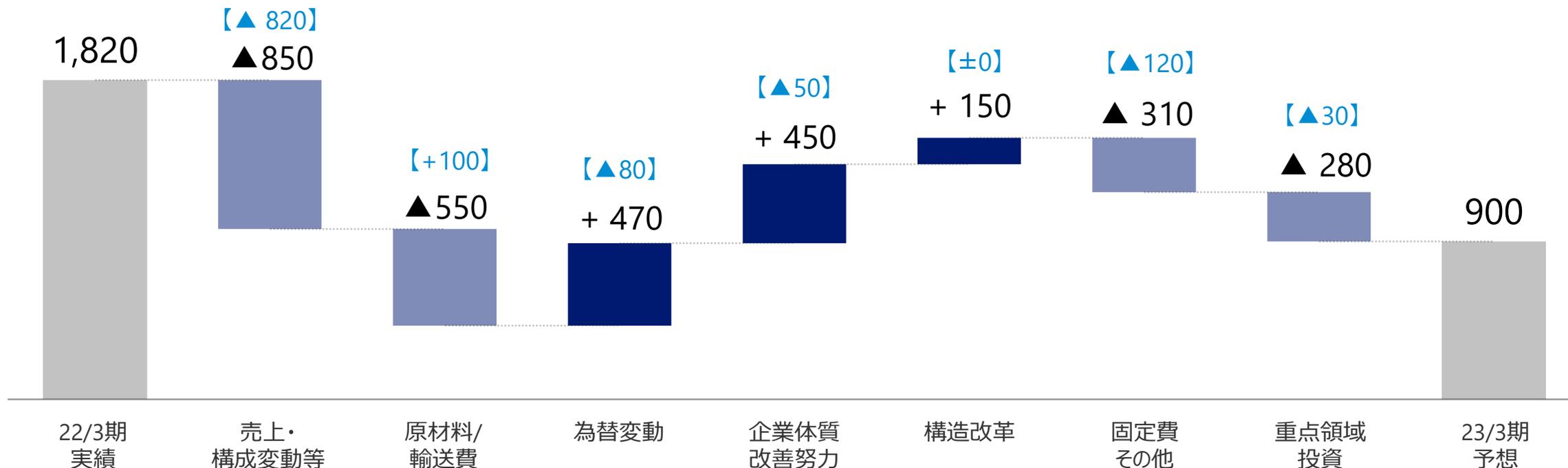
営業利益（前期比▲920）



2023年3月期 通期 予想 営業利益増減

【単位：億円】

【前回公表(2022年10月28日)との差異】



売上・構成変動等 内訳	
正味売上増減	▲ 400
売価・構成変動	▲ 450

為替変動 内訳	
米ドル	+ 220
中国元	+ 147
ユーロ	+ 9
パーツ	+ 94

構造改革
重点商品の収益改善活動加速
電動化商品の内製付加価値向上
本社機能でのグループ横断活動加速 (品質・生産性向上、物流・間接材等費用低減)
会社・機能統合効果の刈り取り

重点領域投資・固定費
厳しい事業環境でも重点領域へのリソースシフト・将来投資は継続強化
・EV推進センターによるEV向け開発強化
・CNやDX領域への戦略投資拡大
・電動化ユニット450万台体制に向けた生産準備・償却費へ固定費をシフト

参考情報

3

売上収益明細（第3四半期実績・通期予想）

（）内は構成比【単位：億円】

		2022年3月期 第3四半期 実績	2023年3月期 第3四半期 実績	増減	%
自動車部品	パワートレイン関連	16,238	18,124 (56.5)	+1,886	+11.6
	走行安全関連	5,563	6,581 (20.5)	+1,018	+18.3
	車体関連	5,310	5,951 (18.5)	+641	+12.1
	CSS*関連他	697	572 (1.8)	▲125	▲18.0
	計	27,810	31,230 (97.3)	+3,420	+12.3
ITソリューション関連他		873	881 (2.7)	+8	+0.9
合計		28,683	32,111 (100.0)	+3,428	+11.9

		2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	増減	%	(前回予想) 10月28日公表値
自動車部品	パワートレイン関連	22,343	24,220 (55.7)	+1,877	+8.4	25,850
	走行安全関連	7,667	8,950 (20.6)	+1,283	+16.7	8,990
	車体関連	7,145	8,240 (18.9)	+1,095	+15.3	8,480
	CSS*関連他	832	860 (2.0)	+28	+3.3	880
	計	37,988	42,270 (97.2)	+4,282	+11.3	44,200
ITソリューション関連他		1,185	1,230 (2.8)	+45	+3.8	1,300
合計		39,174	43,500 (100.0)	+4,326	+11.0	45,500

* CSS : コネクティッド&シェアリングソリューション (Connected and Sharing Solutions)

設備投資・償却費・研究開発費

【単位：億円】

事業別		2022年3月期 第3四半期 実績	2023年3月期 第3四半期 実績	2022年3月期 実績	2023年3月期 通期予想
設備投資	パワートレイン	660	602	967	1,010
	走行安全	361	274	466	450
	車体	209	241	319	360
	CSS*他	243	237	435	530
	合計	1,473	1,354	2,187	2,350
減価償却費	パワートレイン	1,025	1,087	1,383	1,460
	走行安全	256	298	348	400
	車体	217	260	298	360
	CSS*他	315	335	423	480
	合計	1,813	1,979	2,452	2,700
研究開発費	パワートレイン	615	675	820	905
	走行安全	345	400	481	540
	車体	210	262	288	350
	CSS*他	253	265	352	355
	合計	1,423	1,604	1,941	2,150

* CSS : コネクティッド&シェアリングソリューション (Connected and Sharing Solutions)

2023年3月期 第3四半期 実績 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

	地域	2022年3月期 第3四半期実績	2023年3月期 第3四半期実績	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上 収益	日本	16,207	16,000	▲207	-	▲207
	北米	4,237	5,838	+1,601	+1,090	+511
	欧州	2,414	2,401	▲13	+170	▲183
	中国	3,254	4,250	+996	+560	+436
	アジア他	2,570	3,620	+1,050	+440	+610
	合計	28,683	32,111	+3,428	+2,260	+1,168
営業 利益	日本	918	▲262	▲1,180	+380	▲1,560
	北米	▲116	▲278	▲162	▲50	▲112
	欧州	30	39	+9	±0	+9
	中国	292	249	▲43	+30	▲73
	アジア他	311	452	+141	+40	+101
	消去	▲44	70	+114	-	+114
合計	1,391	270	▲1,121	+400	▲1,521	

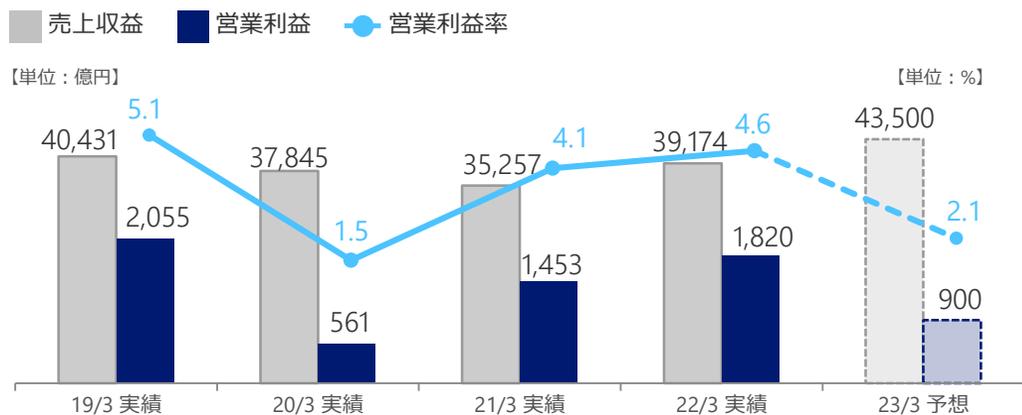
2023年3月期 予想 所在地別セグメント内訳

【単位：億円】

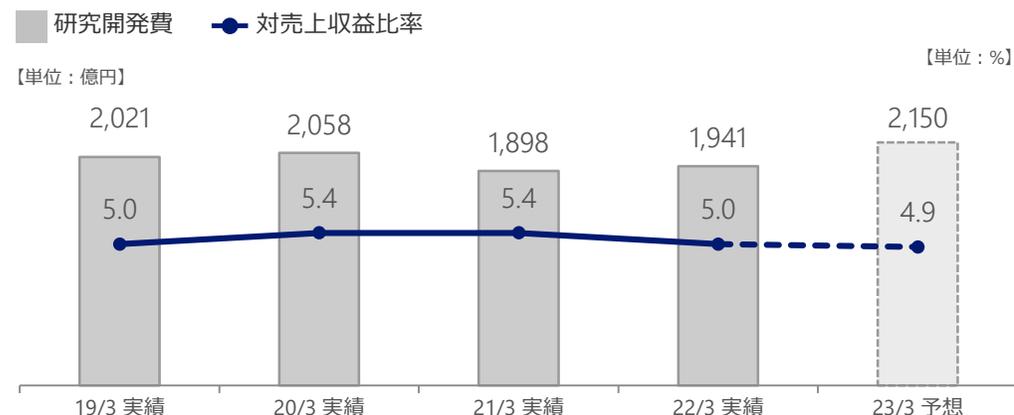
	地域	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	増減	増減内訳	
					為替	正味
売上 収益	日本	21,721	22,150	+429	-	+429
	北米	5,857	7,850	+1,993	+1,295	+698
	欧州	3,323	3,400	+77	+210	▲133
	中国	4,569	5,250	+681	+570	+111
	アジア他	3,702	4,850	+1,148	+525	+623
	合計	39,174	43,500	+4,326	+2,600	+1,726
営業 利益	日本	1,165	230	▲935	+430	▲1,365
	北米	▲166	▲180	▲14	▲30	+16
	欧州	51	70	+19	+5	+14
	中国	349	200	▲149	+20	▲169
	アジア他	488	580	+92	+45	+47
	消去	▲68	-	+68	-	+68
合計	1,820	900	▲920	+470	▲1,390	

業績ハイライト

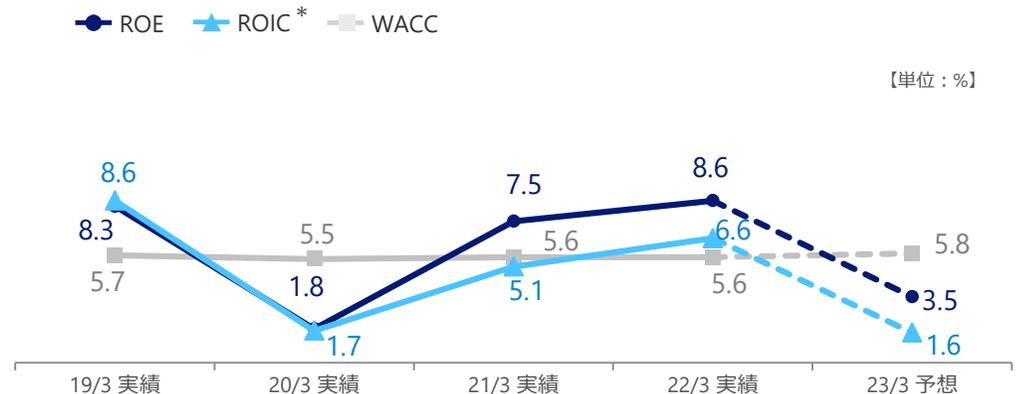
売上収益／営業利益／営業利益率



研究開発費／対売上収益比率

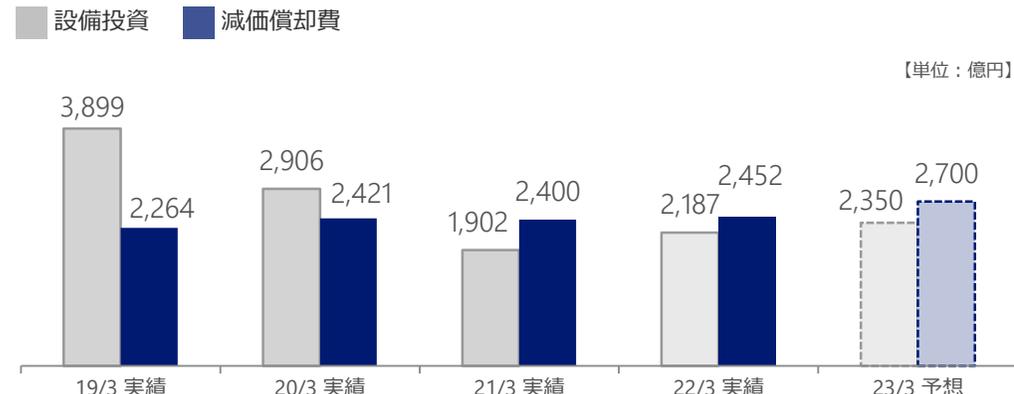


自己資本利益率／投下資本利益率／加重平均資本コスト



*税引き後営業利益÷(棚卸資産+有形固定資産+無形資産)

設備投資／減価償却費



トヨタ生産台数・パワートレインユニット販売台数

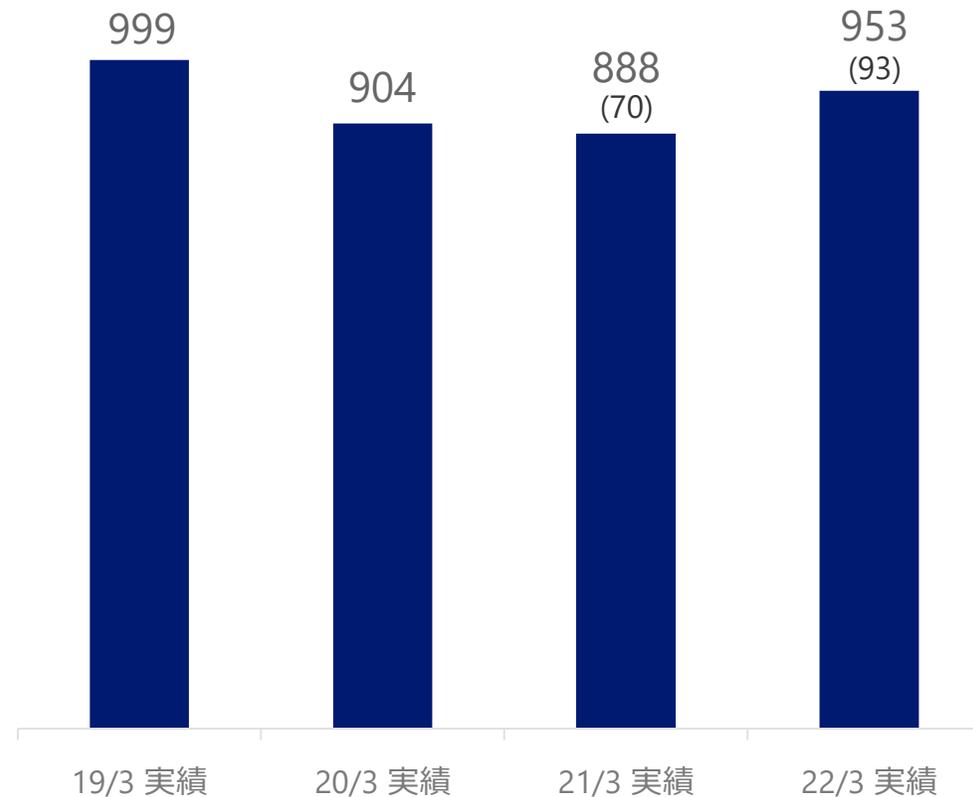
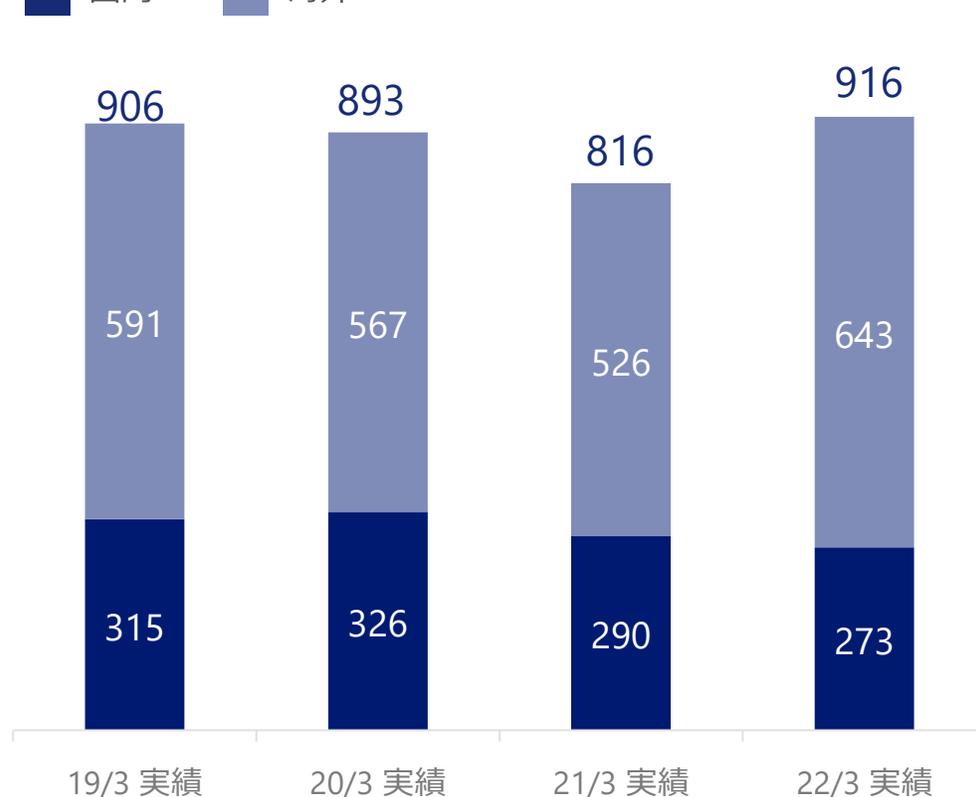
【単位：万台】

トヨタ生産台数

パワートレインユニット販売台数

■ 国内 ■ 海外

() はHEV, eAxle内数(21/3期以降)



半期業績推移

売上収益

【単位：万台】

売上収益 パワートレインユニット販売台数 () はHEV, eAxleの内数(21/3期以降)

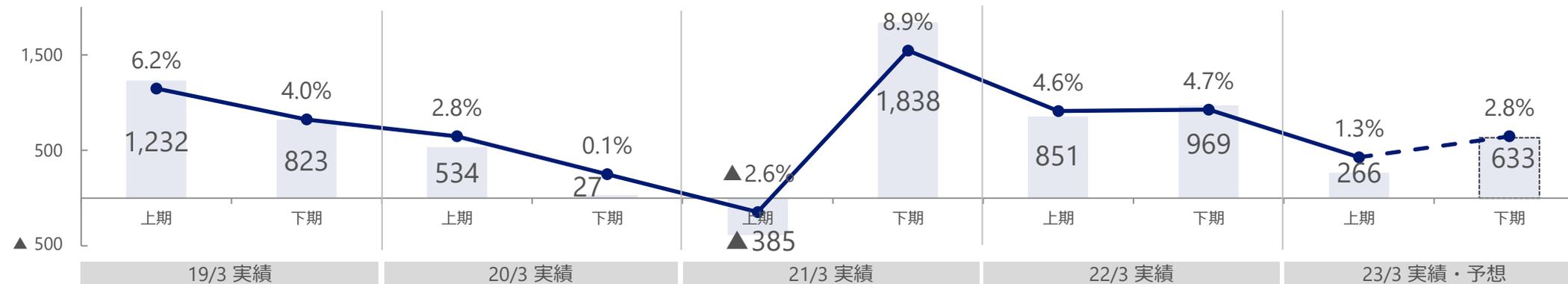
【単位：億円】



営業利益

【単位：億円】

営業利益 営業利益率



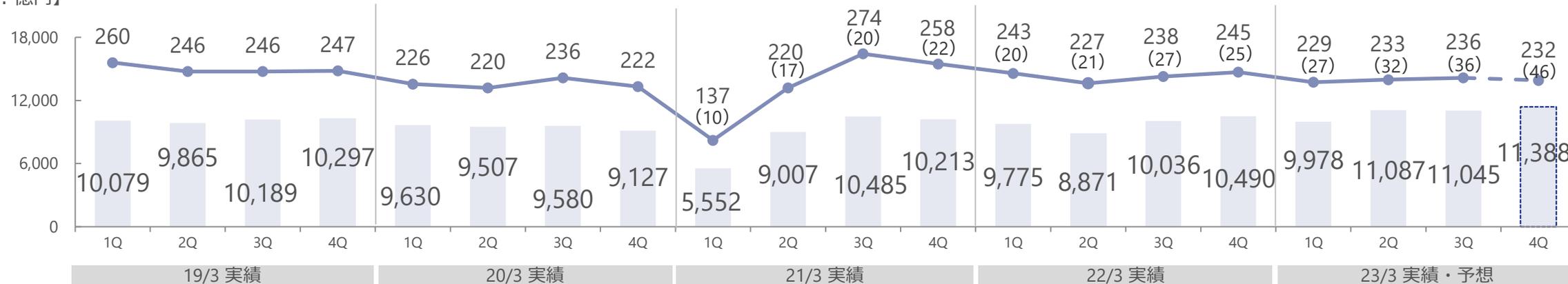
四半期業績推移

売上収益

売上収益 パワートレインユニット販売台数 () はHEV, eAxleの内数(21/3期以降)

【単位：万台】

【単位：億円】



営業利益

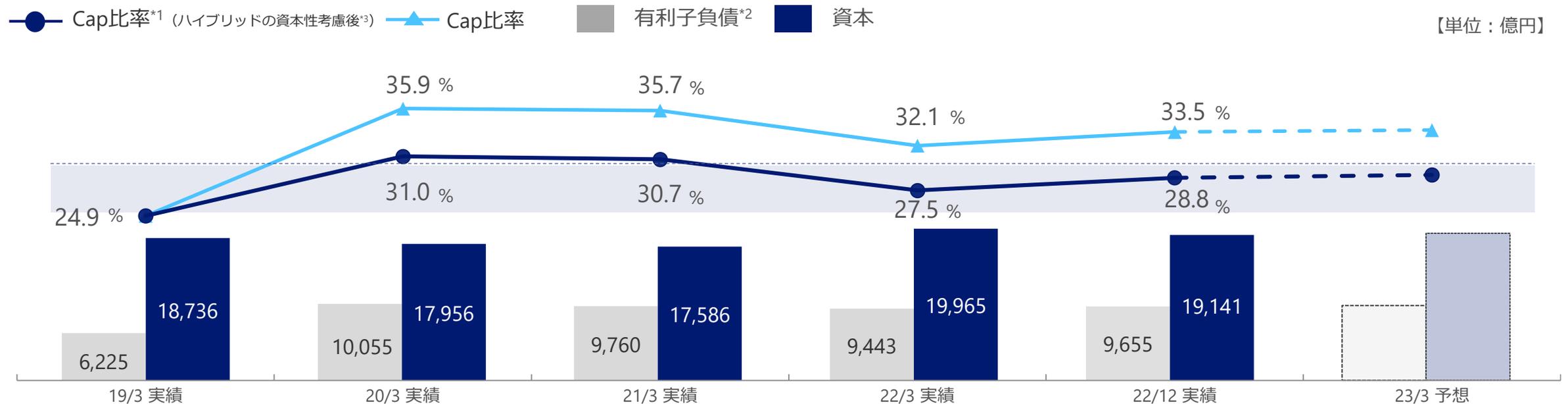
営業利益 営業利益率

【単位：億円】



資本政策

「財務の安全性」と「資本の効率性」のバランスを取りながら、企業価値の向上を図ることを基本方針としています。そのバランスを考える上で、キャピタリゼーション比率^{*1}が25%～30%となるのが最適な資本構成であると考えています。



AW株式取得の資金調達（20/3期）によりCap比率が高まったが、以降は有利子負債を圧縮してCap比率は22/3期まで改善。今年度は主に運転資金の悪化に伴う短期借入によりCap比率は上昇。

*1：キャピタリゼーション比率（Cap比率）＝有利子負債 / （有利子負債＋資本）

*2：有利子負債＝社債及び借入金＋リース負債

*3：ハイブリッド調達の残高2,725億円の50%を格付上の資本とみなしている

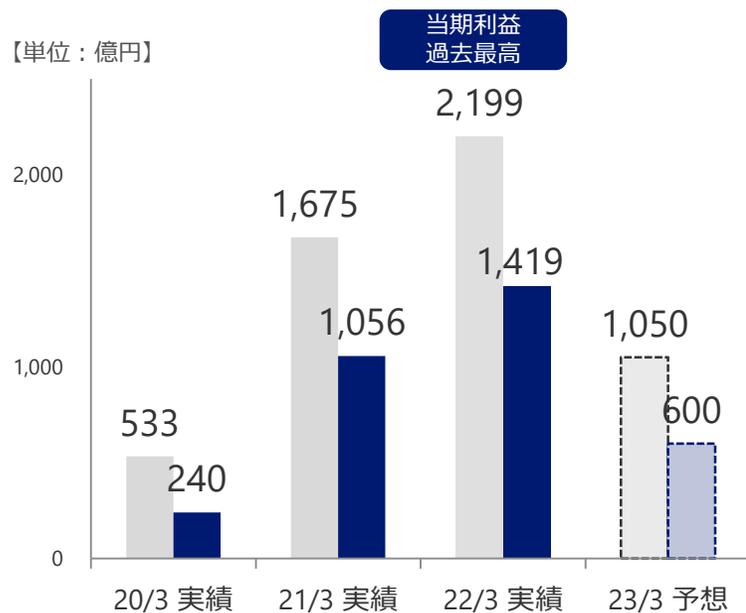
株主還元

安定配当を基本に、連結配当性向30%レベルを目安に考えています。

なお、その時々々のキャピタリゼーション比率や将来の投資の動向を勘案し、自社株買いも検討していきます。

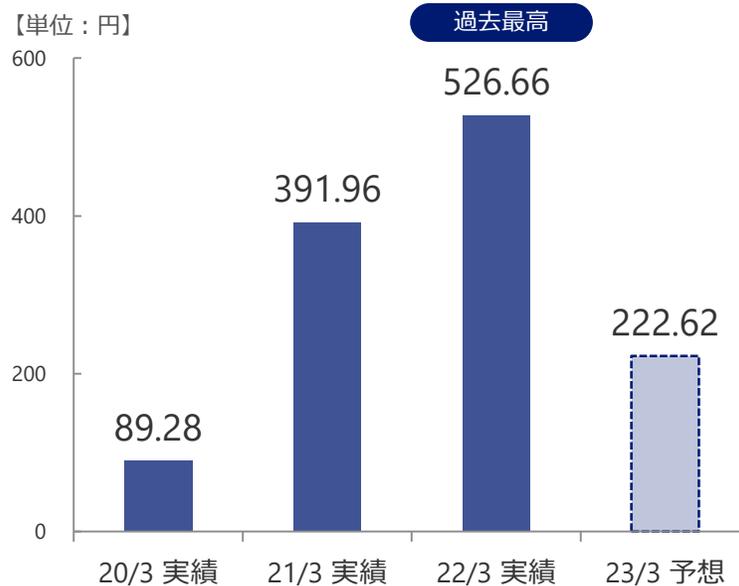
税引前利益／ 親会社の所有者に帰属する当期利益

■ 税引前利益 ■ 親会社の所有者に帰属する当期利益



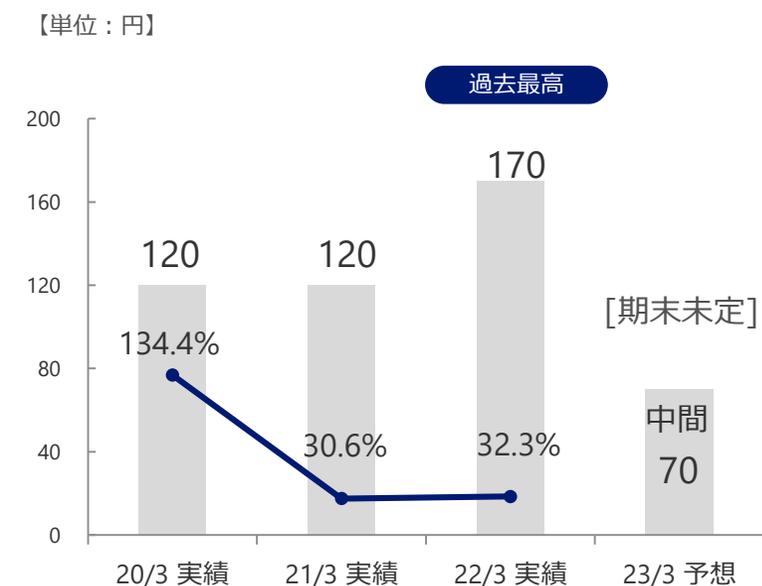
EPS (基本的1株当たり当期利益)

■ EPS (基本的1株当たり当期利益)



1株当たり配当金／配当性向

■ 1株当たり配当金 ● 配当性向





【将来の見通しに関する注意事項】

当社が開示する業績予想、将来の見通し、戦略、目標等のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は将来の見通しに関する記述であり、これらは、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断される一定の前提に基づく計画、期待、判断を根拠としております。したがって、実際の業績等は、経済情勢等様々な不確定要素の変動要因によって、開示した業績予想等と異なる結果になる可能性があります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社および当社の従業員等は一切責任を負いません。